

第 1 2 回教育委員会会議録

日 時	平成 26 年 11 月 25 日 開会 15 : 00～閉会 17 : 00
会 場	教育長室
出 席 者	山 田 律 子 委員長 佐々木 義 朗 委員 阿 部 弓 枝 委員 明 石 光 正 委員 宮 崎 肇 教育長
参 与	西 本 隆 史 教育部長 島 倉 弘 行 教育部次長 西 野 典 男 教育部次長 (学校指導担当) 藤 木 健一郎 企画総務課長 渡 邊 誠 司 学校教育課長 小 田 誠 青少年課長 加 賀 屋 勝 生涯学習課長 内 山 匠 文化施設課長
書 記	堀田 企画総務課総務係長
議題及び 議事の概要	別紙のとおり

議題及び会議の概要

委員長	<p>ただ今から、平成 26 年第 12 回教育委員会会議を開催いたします。</p> <p>議案第 2 号千歳市いじめ問題専門委員会委員の委嘱については、意思形成過程途中または個人情報が含まれるため、秘密会といたします。秘密会の件についてよろしいでしょうか。</p>
委員	一同了承
委員長	それでは、会議録の承認をお願いいたします。
総務係長	<p>前回、10 月 28 日に開催されました第 11 回教育委員会会議は議案が 5 件、議案第 1 号千歳市教育委員会事務委任等規則の一部を改正する規則の制定について、議案第 2 号教育委員会会議の傍聴及び秘密会の基準についての一部を改正する基準の制定について、議案第 3 号平成 26 年度全国学力・学習状況調査結果の公表について、議案第 4 号平成 26 年度全国学力・学習状況調査北海道版結果報告書への市町村別結果の掲載について、議案第 5 号千歳市教育支援委員会委員の任命について、いずれも原案通り議決されております。</p> <p>また、報告は、報告第 1 号教職員の処分について、報告第 2 号平成 26 年度千歳市民文化表彰受賞者について、報告第 3 号千歳市民文化センターネーミングライツについて、報告第 4 号平成 26 年度千歳市立図書館蔵書点検結果による不明本冊数について、以上 4 件であります。</p>
委員長	会議録承認の件よろしいですか。
委員	一同了承
委員長	それでは、教育長から報告をお願いいたします。
教育長	<p>前回の会義でご審議いただきました今年度の学力・学習状況調査結果につきまして、千歳市独自の公表部分については、平均正答率と正答数を記載したものを 17 日に公表しました。また、北海道の公表に同意することについては、議決をいただいたところですが、内容が明らかにされないということもありましたので、千歳市は数字を入れないかたちで同意するという事にいたしましたのでご報告いたします。</p> <p>次に、11 月の定例校長会議でお話しした内容について報告いたします。</p> <p>1 点目は、いじめ事案への適切な対応ということで、いじめに関する損害賠償訴訟において、提訴の主要因は学校の対応に対する不満や不信である。千歳市いじめ防止基本方針及び学校いじめ防止基本方針に基づき、適切に対応する</p>

	<p>ように話しました。</p> <p>2点目は、校務支援システム導入についてですが、既に各教員一人一台のパソコンを整備しています。これまでは、それぞれの学校で精通した教員が、パソコンを使って校務を処理してきました。この校務支援システムは、統一した処理方法によって効率的に事務を行うものであり、北海道が民間のシステムを活用して道内への普及を図ろうとしているものです。千歳市でも以前からその必要性を認識していたところであり、平成28年度からの全校導入を目指すこととし、これに先立ち、平成27年4月から小中学校数校をモデル実践校として募集を行うこととし、各学校に協力をお願いしたところであります。</p> <p>3点目は、平成27年度当初人事につきましては、未定の部分が多い状況です。</p> <p>4点目の争議行為への対応については中止になりました。</p> <p>私からは以上であります。</p>
委員長	<p>教育長からの報告についてご質問等ございませんか。</p>
企画総務課長	<p>それでは、議案第1号の説明をお願いいたします。</p> <p>議案第1号、平成26年千歳市議会第4回定例会教育行政報告についてご説明申し上げます。</p> <p>提案理由であります、平成26年千歳市議会第4回定例会に教育行政の諸般について報告するため、本案を提出するものであります。</p> <p>～資料読み上げにより説明～</p>
委員長	<p>議案第1号についてご質問やご意見などございますか。</p>
委員長	<p>北海道文化財保護功労者表彰の話がありますが、千歳市の文化表彰等については報告しなくてよろしいのですか。</p>
教育部長	<p>市の表彰につきましては、市長の行政報告において報告します。</p>
明石委員	<p>文化センターのネーミングライツで北ガスホールという愛称は、イメージとして親しみのある印象があります。大変に良いと思います。</p>
委員長	<p>他にございませんか。では、議案第1号はよろしいですか。</p>
委員	<p>一同了承（原案可決）</p>
委員長	<p>それでは、次に議案第2号の説明をお願いいたします。</p>

委員	一同了承（秘密会：原案可決）
委員長	次に議案第 3 号をお願いします。
文化施設課長	<p>議案第 3 号指定管理者の指定についてご説明申し上げます。本案は千歳市議会第 4 回定例会の提案事項であります。提案理由であります。千歳市立図書館の指定管理者を指定するため、本案を提出するものであります。</p> <p>管理を行わせる公の施設は、千歳市立図書館です。管理を行わせる期間は、平成 27 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日までです。指定管理者となる団体は、千歳市末広 1 丁目 4 番 8 号の株式会社山三ふじや であります。</p> <p>選定の経過についてご説明いたします。平成 27 年度から管理運営を行う千歳市立図書館の候補者の選定にあたりましては、公募の方法により募集を行っております。応募受付期間中に 1 団体から応募があり、応募団体から提出のあった申請書類等を審査した結果、資格要件を満たしていることから 9 月 4 日に指定管理者選定委員会を開催し、応募団体によるプレゼンテーションを実施しております。その後 10 月 16 日に選定委員会を開催しまして、選定基準及び評価項目に基づき総合的な審査を行い、当該団体を指定管理者に選定しております。</p> <p>以上、議案第 3 号についてご説明申し上げましたが、ご審議の程よろしくお願いいたします。</p>
委員長	議案第 3 号についてご質問等ございませんか。よろしいですか。
委員	一同了承（原案可決）
委員長	次に議案第 4 号をお願いします。
文化施設課長	<p>議案第 4 号指定管理者の指定についてご説明申し上げます。本案は千歳市議会第 4 回定例会の提案事項であります。提案理由であります。千歳市民文化センター・千歳市民ギャラリーの指定管理者を指定するため、本案を提出するものであります。</p> <p>管理を行わせる公の施設は、千歳市民文化センター・千歳市民ギャラリーです。管理を行わせる期間は、平成 27 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日までです。指定管理者となる団体は、札幌市中央区大通西 6 丁目 10 番地 1 のセントラルリーシングシステム株式会社であります。</p> <p>選定の経過については市立図書館と同様であり、応募団体も 1 団体からでありました。</p>

	<p>以上、議案第 4 号についてご説明申し上げましたが、ご審議の程よろしくお願ひいたします。</p>
委員長	<p>議案第 4 号についてご質問等ございませんか。 よろしいですか。</p>
委員	<p>一同了承（原案可決）</p>
委員長	<p>次に、報告第 1 号の説明をお願いいたします。</p>
生涯学習課長	<p>報告第 1 号、第 20 回千歳市・指宿市青少年相互交流事業（受入事業）の実施についてご報告申し上げます。</p> <p>千歳市・指宿市青少年相互交流事業ですが、夏季交流では、8 月 2 日から 5 日までの 4 日間、市内の小学 6 年生 14 名が指宿市を訪問しました。冬季交流となる今月は、指宿市児童小学 6 年生の男子 6 名と女子 8 名、引率 3 名の合計 17 名が、12 月 25 日から 28 日までの 4 日間で千歳市にまいります。</p> <p>主な交流ですが、サケのふるさと館がリニューアル工事中のため閉館となっておりますことから、お別れ式はホテルグランテラス千歳で開催することとしております。それ以外の交流は昨年と同様です。</p>
委員長	<p>報告第 1 号についてご質問等ございますか。</p>
委員長	<p>参加できない学校はありましたか。</p>
生涯学習課長 教育長	<p>小学校 9 校から参加があります。</p> <p>指宿市から来られる人数に合わせたという経過がございます。</p> <p>両市とも参加者が減少傾向にありますので、今後、原因の把握と対策について議論が必要と考えております。</p>
佐々木委員	<p>ホームステイの受け入れが困難になってきているという事情があるかもしれません。</p> <p>報告第 1 号（報告済）</p>
委員長	<p>次に、報告第 2 号の説明をお願いいたします。</p>
企画総務課	<p>報告第 2 号、平成 26 年度補正予算についてご報告申し上げます。</p>

<p>長</p>	<p>本件補正予算は、千歳市議会第4回定例会に提案する予定であります。</p> <p>はじめに、奨学基金への寄附金についてであります。平成26年9月4日から同年11月13日まででありました6件の寄附採納額524,350円を基金に追加するものであります。これによりまして、平成26年度就学支援事業費に525千円が追加され、補正後の基金残高は、67,999,765円となります。</p> <p>次に、幼稚園教育振興事業費ですが、補正予算額4,340千円の増額補正をしようとするものであります。補正理由ですが、保護者の経済的負担の軽減と幼稚園教育の普及充実を図るため、入園料・保育料の一部を補助する就園奨励費補助金について、当初予算を上回る補助申請があり、補助金に不足が生じることから補正を行うものです。</p> <p>内訳は、満3歳児から5歳児までの148人分3,067千円と2歳児受入分として62人分1,273千円を増額し、合計で4,340千円の増額補正となります。</p> <p>次に、歳入予算ですが、教育費国庫補助金を665千円増額補正するものです。これは、幼稚園就園奨励事業を実施している地方公共団体に対し、国から所要経費の三分の一以内の補助があることから、就園奨励費補助金の補正に伴いまして、国庫補助金の増額が見込まれるため、歳入予算を補正するものです。</p> <p>4件目につきましては学校教育から説明いたします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>学校活動支援事業費の補正予算についてご説明申し上げます。</p> <p>41,922千円に4,500千円を増額し補正後の額を46,422千円にしようとするものであります。</p> <p>補正内容は、1点目、バス借上料13,379千円に2,500千円を増額し15,879千円にするものであります。</p> <p>理由としましては、校外学習や課外活動など児童生徒の移動に係るバスの借上料が、平成26年7月から国土交通省が料金の下限額と上限額を設定するなどの新料金制度を導入し、従来はバス会社が出発地と目的地までの距離や時間により料金を決定していましたが、新料金制度では、距離は営業所の出発地から営業所に到着するまでとなり、時間は営業所の出発前1時間から到着後1時間後までの時間で国が設定した料金で計算することになりました。これにより、営業所から遠いほど旧料金体系との差が広がり、概ね従前の1.2倍の料金となります。このため、今年度の実績を踏まえて、不足額を増額しようとするものであります。</p> <p>2点目は、学校の運動・文化行事の全道・全国大会出場の補助金、10,710千円に2,000千円を増額し12,710千円にしようとするものでございます。</p> <p>理由といたしましては、学校が全道・全国大会に出場する際の補助金が昨年実績を上回っていることから、今後の冬季での実績を見込み、増額するものであります。具体的には、富丘中学校の吹奏楽部が群馬県で開催された全国大会に出場するなど、昨年を上回る成績を修めている状況がございまして。</p>

<p>委員長</p>	<p>私からの説明は以上であります。</p> <p>報告第 2 号についてご質問等ございますか。よろしいですか。</p> <p>報告第 2 号（報告済）</p>
<p>委員長</p>	<p>次に、報告第 3 号の説明をお願いいたします。</p>
<p>企画総務課長</p>	<p>報告第 3 号、平成 27 年度千歳市教育予算要望についてご報告申し上げます。 この要望につきましては、10 月 30 日に千歳市予算要望特別委員会から千歳市教育委員会及び千歳市長に直接手渡されたものであります。 詳細につきましてはの説明は、割愛させていただきます。 報告第 3 号については以上であります。</p>
<p>委員長</p>	<p>報告第 3 号についてご質問等ございますか。よろしいですか。</p> <p>報告第 3 号（報告済）</p>
<p>委員長</p>	<p>次に、報告第 4 号の説明をお願いいたします。</p>
<p>教育部次長</p>	<p>報告第 4 号、平成 27 年度教育予算要求状況についてご報告申し上げます。 主に新規と拡充した事業を説明いたします。 はじめに、企画総務課の教育委員会だより「からふる」の町内会回覧用の増刷分です。これまでの児童生徒及び教育関係機関への配布に加えて、地域との連携を充実させるため町内会回覧分を増刷しようとするものです。 次に、学校用電話回線の増設ですが、先般、大雨と土砂災害の警報の際、学校に電話がつながりにくいということがあり、回線数が極端に少ない学校がありますので増設しようとするものであります。 次に、小中学校のハイパー Q U 検査ですが、今年度から検査を実施していますが、年 1 回、小学校は 3 年から 6 年、中学校は 1、2 年生と、対象学年と回数に限られておりましたが、次年度は小中学校とも全学年を対象とし、年 2 回の実施に向けて事業の拡充を要求しております。 次に、小中学校の I C T 機器整備は、電子黒板、書画カメラ、ブルーレイレコーダーを全小中学校に整備する 3 か年計画の最終年となります。 次に、小中学校教育用パーソナルコンピュータ整備は、電子黒板を使う際に電子データやソフトを有効活用するため、これに接続するノートパソコンを整備するものであります。 次に、校務支援システムの導入で新規事業となります。現在各校がそれぞれ</p>

ばらばらの方法で校務事務を行っているところですが、北海道教育委員会の主導により管内及び全道で統一したシステムの導入を目指しており、千歳市におきましても来年度にモデル実践として参加し、28年度からは全校に導入したいと考えております。

次に、教職員住宅の建替えについてですが、現在見直しを行っております教職員住宅の整備計画において、各校2棟ある管理職住宅を道内の各都市の動向も踏まえまして、老朽化が著しい住宅を順次解体し、ゆくゆくは1校1棟にしたいと考えており、27年度は建替え1棟、解体8棟を計画しているところであります。

次に、学校教育課です。

はじめに、特別支援教育支援員を学校の実態と規模に応じて配置を拡充しようとするものです。

次に、学校行事における借上げバスの委託料の増額については、先ほど、補正予算の理由説明のとおりです。また、学習支援員の増員ですが、今年度は10校に対して10名の支援員を配置していますが、27年は小学校の未配置校と大規模校への2名配置により、10名から14名に拡充しようとするものです。

次に、小中学校の就学支援事業です。新たにクラブ活動費と児童会費、PTA会費の3項目を追加するものです。

次に、フッ化物洗口事業です。次年度から新規の事業として全小学校でフッ化物洗口を実施するための予算を要求しております。北海道教育委員会でも全校小学校完全実施を掲げており、千歳市では平成27年9月頃から全小学校の全学年で実施してまいりたいと考えております。

次に、青少年課です。

スクールカウンセラー配置事業です。現在、北海道と千歳市のカウンセラーを配置していますが、これまで未配置の学校に千歳市で配置を行おうとするものです。また、現在の相談員をスクールソーシャルワーカーに位置付けを変更する予定です。

次に、生涯学習課です。

英語教育の推進として北海道や他都市で実施しているイングリッシュキャンプを千歳市において27年度から新規で実施しようとするものです。

次に、学校支援地域本部事業です。現在配置している1名のコーディネーターを1名増員し、2名体制にしようとするものです。

次に、埋蔵文化財センターの指定史跡保存管理事業です。

新年度にキウス周堤墓群の仮設トイレを設置したいということと、周堤墓群の見学者が増加している状況にあり、見学者が土手の上を歩いてしまいますので、歩道を示し、保護するため、歩道にチップを敷くための予算を新たに要求しております。

次に、埋蔵文化財センターのレクチャールームにエアコンを設置するための

	<p>予算を新たに要求しております。</p> <p>次に、文化財普及啓発事業として、世界遺産登録のPR時に使用している縄文土器をなぞったキャラクターの愛称募集に係る経費を要求しております。</p> <p>次に、学校給食センターです。</p> <p>給食センターの増改築または新築移転について、調査研究のための予算を要求するものです。</p> <p>次に、文化施設課の小中学校の司書配置事業です。</p> <p>今年度から25年度の2名司書を6名に増員しているところではありますが、年間を通じて司書6名の配置を維持するためには、補助要員が必要ということがありますので、補助要員1名の増員を要求しております。</p> <p>以上が新規と拡充の予算要求内容ですが、教育委員会の予算要求全体としては、3,099,743千円の要求状況となっております。</p>
委員長	報告第4号についてご質問等ございますか。
委員長	学校支援地域本部事業のコーディネーターですが、現在の1名はどちらの学校に配置しているのですか。
教育部次長	現在は9校で実施しており、1名は桜木小学校に配置しています。
委員長	増員する1名はどこに配置されるのですか。
教育部次長	次年度に増加する実施校に配置を予定していますが、具体的には今後の検討となります。
委員長	他にご質問等ございますか。よろしいですか。
	報告第4号（報告済）
委員長	次に、報告第5号の説明をお願いいたします。
企画総務課長	<p>報告第5号、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施結果についてご報告申し上げます。</p> <p>根拠法令としましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項及び第2項の規定に基づく、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施結果について報告するものであります。</p> <p>点検・評価の方法は、千歳市で既に実施しております事務事業評価及び外部評価であります市民行政アセスを活用し、千歳市教育委員会における事務の点</p>

	<p>検・評価を実施しております。</p> <p>事務事業評価の結果であります。平成 26 年度は、42 の事務事業について評価を実施しております。結果の内訳として、現状のまま継続が 31 事務事業、見直して継続が 10 事務事業、休止廃止の 1 事務事業は、放課後子ども教室推進事業は北栄小学校区内に新たに児童館ができたため、休止しているものでございます。</p> <p>外部評価である市民行政アセスにつきましては、平成 26 年度は、青少年の非行防止、市民活動の活性化とネットワーク体制の充実、学校を支える組織の充実の 3 施策について評価を実施しております。</p> <p>1 点目の青少年の非行防止について、市民評価会議からの意見としましては、社会全体で子どもを育てていくためには、地域に多くの大人の目があることや親や教師以外に子どもに関わることのできる大人がいることが必要である等の意見をいただいております、全体的な評価といたしましては、事業を拡充すべきとの結果でありました。</p> <p>2 点目の市民活動の活性化とネットワーク体制の充実について、市民評価会議からの意見としましては、市民活動交流センターの認知度向上の取組や市民ギャラリーの総合的な施設利用の在り方を検討してはどうか等の意見をいただき、全体的な評価といたしましては、事業を拡充すべきとの結果でありました。</p> <p>3 点目の学校を支える組織の充実につきましては、教員のクラス運営や保護者への対応などは時間的・精神的に大きな負担となっており不安やストレスは計り知れないことからメンタル面でのサポート体制が必要である等の意見をいただいております、全体的な評価といたしましては、維持すべきとの結果でありました。</p>
委員長	<p>第 5 号議案についてよろしいですか。</p>
	<p>報告第 5 号（報告済）</p>
委員長	<p>それでは、本日の会議を終了いたします。</p>
	<p>ありがとうございました。</p>